

2018年12月3日

各位

日本レコードセンター株式会社

防災訓練を実施しました

—大規模地震を想定し倉庫の照明を全て消して訓練—

SBSグループにおいて、音楽・映像ソフト物流を担う日本レコードセンター株式会社（社長：菊地和彦、本社：神奈川県厚木市）は、11月21日、大規模地震発生の影響による停電を想定して実践さながらの防災訓練を行いました。



今回の防災訓練は、従来の訓練を拡大して①停電訓練、②救護訓練、③初期消火訓練を実施し、実際に身近にある防災機器の操作や、救護処置を通して防災知識を広げました。

① 停電避難訓練

大規模地震による停電を想定、非常灯のみを点灯し暗く高層棚が障害になる中で誘導灯を頼りに、非常口までの避難経路を確認しました。初めての訓練に参加者は照明の無い環境での避難の実感をつかみました。

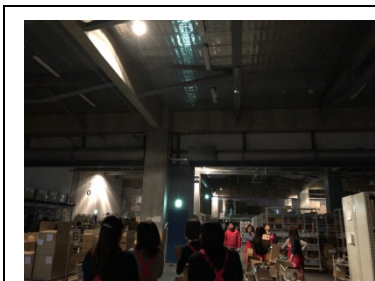
② 救護訓練

各部門より選任された救護班と管理部門の約20名が、三角巾を使用した応急処置方法を学ぶとともに、構内に保管してある緊急時備品について外部講師から説明を受けました。※当社の警備を委託している共和サービス警備保障(株)様にご指導を頂きました。

③ 初期消火訓練

普段有ることは知っていても、操作することがない室内消火栓のホースを、外部講師のご指導の下自衛消防隊だけで引き出し、想定出火元まで引き伸ばしてみることで、ホースの長さや、操作の見識を広げました。

※当社の設備管理を委託している(株)ジェクティ様にご指導を頂きました。



照明を全消灯し非常灯のみを点灯した倉庫で非常口までの避難経路を確認



三角巾等を使用した応急処置方法を身に付ける受講者



初めての室内消火栓ホース引き出し訓練。

日本レコードセンターは、独自の防災訓練を通して防災意識の浸透と災害発生時の対応を実践し、従業員に安全と安心を提供しています。

以上

■ご参考

<日本レコードセンター株式会社概要>

本 社：〒243-0211 神奈川県厚木市三田 4 7 - 3
代 表 者：代表取締役社長 菊地 和彦
設 立：1978 年（昭和 53 年）
親 会 社：SBS ロジコム株式会社（100%）
資 本 金：450 百万円
従 業 員 数：764 名（2017 年 12 月 31 日現在）
物 流 施 設：厚木三田 DC（神奈川県厚木市）
事 業 内 容：音楽・映像媒体などのパッケージソフトの物流を一括受託する 3PL 業務を
中心に、多品種少量商品の物流に関する豊富な経験とノウハウを活かし、ネ
ット通販に代表される多様な商品を小ロットで取り扱うお客様の物流に強み
を持っております。

U R L：<http://www.nrc-jpn.net/>

■本件に関するお問い合わせ先

日本レコードセンター株式会社
人事総務部 TEL：046-289-5500

■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社
I R・広報部 TEL：03-3829-2240/e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、
あらかじめご了承ください。